

オランダ・ウィーク

2015.7.14 [Tue] ~ 18 [Sat]

チューリップと風車の国オランダ？ ほんとはこんな国！

本学は、オランダ国立南大学と提携し、交換留学制度を設けています。この制度を利用して学生がオランダに留学したほか、今年は2名のオランダ国立南大学の学生が本学に留学し、日本文化を学んでいます。

では、オランダとは、一体どのような国なのでしょう。「チューリップと風車」のイメージはあっても、その具体的な姿を深くは知らない人がほとんどなのでは？そこで、今年7月14日～18日を「オランダ・ウィーク」と題して講演をはじめさまざまな催しを行い、オランダの実像を多角的に探りました。

統括責任者 山下 早代子氏(実践女子大学 人間社会学部 現代社会学科 教授)

講演

オランダ：小さな国の大いなる志 オランダ王国大使館後援

▶▶ 7月18日(sat) 14:00 ~ 15:00 403教室

リンケ・スピー氏 Rinke Spee
(オランダ王国大使館 報道文化部)

オランダの国名の由来や民族構成などのほか、日本との交流の歴史、オランダに由来する日本の言葉など、私たちが意外と知らない日本とオランダの関係について、リンケ氏が講演。近年各方面からの注目を集める「ダッチ・イノベーション」と企業家精神についても取り上げ、オランダの最新技術や若者の起業について写真や映像とともに紹介されました。



オランダでのさまざまな取り組みが写真で紹介されました。



日蘭の交流の歴史をうかがわせる、オランダ人を描いた浮世絵。

パネル・ディスカッション

チューリップと風車の国オランダ？ ほんとはこんな国！

▶▶ 7月18日(sat) 15:15 ~ 16:30 403教室

司会
山根 純佳氏(人間社会学部 人間社会学科 准教授)

パネリスト
リンケ・スピー氏 Rinke Spee(オランダ王国大使館 報道文化部)
吉田 和道氏 Kazumichi Yoshida
(経営コンサルタント、元 decima international 代表、オランダ居住歴17年)
祖父江 享子氏 Kyoko Sobue(ヨーロッパ系旅行会社勤務)
キンバリー・クイックさん Kimberley Kwik(オランダ国立南大学交換留学生)
アリシア・タイさん Alicia Tai(オランダ国立南大学交換留学生)
草野 陽さん Akira Kusano 文学部(オランダ国立南大学交換留学帰国生)
稲垣 あやめさん Ayame Inagaki 文学部(オランダ国立南大学交換留学帰国生)
通訳者
小林 裕子氏 Yasuko Kobayashi(人間社会学部英語担当)



オランダとの関わりが深いパネリストの方々を迎え、多彩な切り口からディスカッションが行われました。ハーグとアムステルダムに17年間滞在されていた吉田氏からは、日蘭のビジネスや社会・経済の比較のほか、幸福度の高さなど、国際社会におけるオランダの位置付けについてお話がありました。外資系旅行会社に所属しオランダで5年間就労された祖父江氏は、残業をしないワーク・ライフ・バランスや、国民の英語力の高さなどについてお話をされました。今年4月より短期留学生として本学で学ばれているキンバリーさんとアリシアさんは、日蘭の生活習慣や文化の違いについて日本語でプレゼンテーションを行いました。

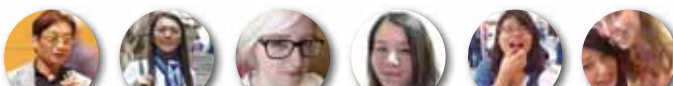
また、オランダ国立南大学に留学した本学文学部英文学科4年の稲垣さんと草野さんは、留学体験をもとに、食文化や生活習慣、大学生生活の様子などについて発表しました。



さまざまな視点でのお話から、オランダの姿がよりリアルに浮かび上がります。



本学学生も、オランダ留学の中で発見したこと、驚いたことをプレゼンテーション。



吉田 和道

祖父江 享子

キンバリー・クイック

アリシア・タイ

草野 陽

稲垣 あやめ



ウィレム・アレクサンダー国王夫妻



トークセッションから演奏会、展示まで。
オランダ・ウィークの期間中、ほかにもたくさんの催しを行いました。

講演

世界一子供が幸せな国
オランダのライフスタイル

▶▶ 7月14日(tue) 12:15 ~ 13:30 403 教室

中川 晴恵氏 Harue Nakagawa
(オランダ政府観光局 日本地区局長)



在学生を対象に開催されている「女性キャリア探究・ランチタイムトークシリーズ」の一環として、オランダ政府観光局 日本地区局長の中川氏による講演が行われました。会場となった403教室には多くの学生がお弁当をもって集まり、オランダのライフスタイルについてのお話を興味深く拝聴しました。

トークセッション

KLM オランダ航空
客室乗務員(フライト・アテンダント)の方とのトーク



▶▶ 7月15日(wed) 13:00 ~ 1階エントランスホール KLM ブース

KLM オランダ航空のクルー(客室乗務員)3名が本学を訪れ、学生とのトークセッションを実施。オランダの魅力や、クルーとして働く苦労とやりがい、日本との文化の違いを感じるなどについて話が展開されました。また、これから社会で活躍する学生への応援メッセージもいただきました。



仕事の話からおすすめスポット紹介まで。会場は楽しく和やかな雰囲気になりました。

演奏会

オランダ人作曲家の室内楽小品演奏

▶▶ 7月17日(fri) 12:20 ~ 12:50 1階エントランスホール・グランドピアノ付近

バイオリン 山下 早代子氏(人間社会学部 現代社会学科 教授)
ピアノ 村上 まどか氏(文学部 英文学学科 教授) 他

昼休みのひととき、40名を超える観客を前に、本学教員と留学生がオランダ生まれの素敵な歌と演奏でオランダ・ウィークを盛り上げました。「オランダ誕生日の歌」では、7月生まれのお客の名前を歌詞に組み込み、みんなで祝福。楽器演奏の素晴らしい腕前を披露された先生方の、新たな一面を垣間見る機会ともなりました。



普段あまり耳にしないオランダの音楽。観客は熱心に聞き入りました。

期間中展示

1階エントランスホールでのイベント開催

- 巨大風車と木靴とミッフィーが出現!
- 二十数枚のパネルによる、オランダおよび日蘭関係史の紹介(オランダ王国大使館提供)
- オランダ各地の風景写真
- オランダ政府観光局ブース(パンフレット等配布)
- KLM オランダ航空ブース
- 映像上映(オランダの短編映画・アニメ、KLM 動画など)



オランダ政府観光局が設置したミッフィーと木靴は学生に大人気! 休み時間の度に写真撮影の列が。



多くの学生が展示パネルや上映映像などを通してオランダについて理解と親しみを深めました。

